

2024年度_実務経験のある教員による授業科目一覧(ホテル・ブライダル科)

教員名	授業科目	関連学科	シラバスID	授業時間	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）
左口努	料飲理論	ホテル・ブライダル科	219	60	元ホテルマンであり、接客対応のプロとして料飲理論の授業を展開。
大西優衣	サービス接遇Ⅰ	ホテル・ブライダル科	220	60	元ホテルマンであり、接客対応のプロとしてサービス接遇の授業を展開。
大西優衣	ブライダル概論	ホテル・ブライダル科	221	30	元ホテルマンであり、接客対応のプロとしてブライダル概論の授業を展開。
大西優衣	ブライダルプロデュースⅠ	ホテル・ブライダル科	222	30	元ホテルマンであり、接客対応のプロとしてブライダルプロデュースの授業を展開。
松井恵理／北村栄子	ブライダルアートⅠ	ホテル・ブライダル科	286	30	メイクとヘアメイク会社の社員から、最新の技術を盛り込んだ授業を展開。
松井恵理／吉田孝行	ブライダルアートⅡ	ホテル・ブライダル科	227	30	ネイリストとフラワー会社の社員から、最新の技術を盛り込んだ授業を展開。
左口努	サービストレーニング	ホテル・ブライダル科	228	30	元ホテルマンであり、接客対応のプロとして宴会実務の授業を展開。
左口努	レストランサービスⅠ（学科）	ホテル・ブライダル科	229	80	元ホテルマンであり、接客対応のプロとしてレストランサービスの授業を展開。
左口努	レストランサービスⅡ（実習）	ホテル・ブライダル科	230	30	元ホテルマンであり、接客対応のプロとしてレストランサービスの授業を展開。
ホテル企業／大西優衣	インターンシップ研修Ⅰ	ホテル・ブライダル科	231	150	ホテル企業にてインターンシップを通して現場の仕事を習得。
ホテル／ブライダル企業	インターンシップ研修Ⅱ	ホテル・ブライダル科	232	90	ホテルやブライダル企業にてインターンシップを通して現場の仕事を習得。
大西優衣	プレゼンテーション	ホテル・ブライダル科	233	30	元ホテルマンであり、接客対応のプロとしてプレゼンテーションの授業を展開。
西村大地	料飲実務	ホテル・ブライダル科	235	30	現役バーテンダーから、接客対応のプロとして料飲部門実習の授業を展開。
大西優衣	ブライダル・コーディネート	ホテル・ブライダル科	238	30	元ホテルマンであり、接客対応のプロとしてブライダル・コーディネートの授業を展開。
三井亜莉紗	サービス接遇Ⅱ	ホテル・ブライダル科	250	30	営業・接客業務の経験があり、接客対応のプロとしてサービス接遇の授業を展開。
				740	

科目名・授業タイトル ビジネス実習Ⅱ	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 60回	授業時数 120時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無） 三井（無） 他
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期・後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

学校行事への参加とビジネス分野におけるビジネスマナー基礎知識とPC技術の習得をする。

[到達目標]

ビジネス分野の基本的知識を学習して、実社会で活かせるの知識や技術を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

1～15 学校行事／校長講演／職場の基礎能力検定（職場検定）

<PCPビジネスマナー>

16～17 職場のマナー

18～20 挨拶と敬語

21～26 電話対応マナー

27～33 話対応練習

34～36 効果測定（電話対応）

<PCPパソコン実習（Word）>

37 lesson1 文書の作成と管理

38 lesson2 一般的なビジネス文書の作成

39 lesson3 シンプルなレポートや報告書の作成

40 lesson4 表、画像、図形を使った文書の作成（1）

41 問題演習（テキスト練習問題）

42 効果測定

43 lesson5 表、画像、図形を使った文書の作成（2）

44 lesson5 表、画像、図形を使った文書の作成（2）

45 問題演習（テキスト練習問題）

46 問題演習（テキスト練習問題）

47 問題演習（総合問題）

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、授業への取り組み姿勢、効果測定で評価し9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

大原出版 ビジネスマナー

大原出版 パソコン実習

授業概要

科目名・授業タイトル 英会話 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 丸川（有） 他
実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

英会話の基礎を習得をする。

[到達目標]

基礎英会話を学習し、現場で英語で会話ができるようにする。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 Introducing yourself
- 2 Exchanging information
- 3 Talking about food
- 4 Ordering in a restaurant
- 5 Talking about a typical day
- 6 Talking about student activities
- 7 Review
- 8 Describing what you're wearing
- 9 Shopping for clothes
- 10 Talking about the weather
- 11 Making travel plans
- 12 Describing a place
- 13 Asking for & giving directions
- 14 Review
- 15 Language focus

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、英会話ロールプレイの結果で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

Berlitz English for University Students 4th Edition

授業概要

科目名・授業タイトル 英会話Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 丸川（有） 他
実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期・後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

英会話の応用を習得をする。

[到達目標]

応用英会話を学習し、現場で英語で会話ができるようにする。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 Talking about your family
- 2 Describing people
- 3 Discussing clubs & organizations
- 4 Talking about past activities
- 5 Making plans to go out
- 6 Planning a party
- 7 Review
- 8 Talking about health
- 9 Asking for & giving advice
- 10 Planning a presentation
- 11 The opening
- 12 The body
- 13 The closing
- 14 Review/Presentation practice
- 15 Language focus

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、英会話ロールプレイの結果で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

Berlitz English for University Students 4th Edition

授 業 概 要

科目名・授業タイトル 就職Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無）	他
実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修	
[目的・ねらい] 就職活動における実践方式での対策をする。。					
[到達目標] 内々定の取得までを目標に取り組むようにする。					
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。					
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までにテキストを読み、学習範囲内の内容を理解しておくこと。					
[授業計画と内容] 1 企業へのアクセス 2 応募書類の準備 3 就職活動におけるスケジュール管理とトラブル対応 4 説明会について 5 選考試験について 6 内定後について 7 労働法について 8～9 グループディスカッション対策 9 グループディスカッション対策 10～12 集団面接対策 13～15 個人面接対策					
[成績評価の方法と基準] 出席状況、課題提出状況、授業態度、授業への取り組み姿勢、内定状況で評価する。					
[使用教材等] 大原出版 就職ガイドブック					

授業概要

科目名・授業タイトル 宿泊理論	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30回	授業時数 60時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無） 他
--------------------	----------------	--------------	--------------	----------------------------

実施学科 国際ビジネス科

ホテル・ブライダル科 (ホテル ブライダル)

対象学年

1学年前期

必修/選択

必修

[目的・ねらい]

ホテルのフロント・オフィス部門とフロント・サービス部門の業務について理解を深める。

[到達目標]

宿泊部門の基本的知識を学習して、ホテル実務技能認定試験初級・上級に合格する以上の知識を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 フロントオフィスとは
- 2 客室のタイプと料金
- 3～7 リザーベーション業務
- 8～14 レセプション業務
- 15～18 フロントキャッシャー業務
- 19～21 インフォメーション業務
- 22～23 防犯業務
- 24 ドアマン業務
- 25～26 ベルマン
- 27 クローク
- 28～29 客室部門（ハウスキーピング）
- 30 コンシェルジュ

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、ホテル実務技能認定試験初級・上級の宿泊部門の点数で評価し、試験の自己採点で8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

- ホテルテキスト宿泊Ⅰフロント・オフィス編
- ホテルテキスト宿泊Ⅱフロント・サービス編

授業概要

科目名・授業タイトル 料飲理論	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30回	授業時数 60時間	担当教員（実務経験有無） 左口（有） 他
--------------------	----------------	--------------	--------------	-------------------------

実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）	対象学年 1学年前期	必修/選択 必修
---	---------------	-------------

[目的・ねらい]

ホテルのレストラン部門の業務について理解を深める。

[到達目標]

料飲部門の基本的知識を学習して、ホテル実務技能認定試験初級・上級に合格する以上の知識を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 料飲部門の概要
- 2～4 什器・食器・リネン・ワゴン類
- 5 スチュワード
- 6 メニューの起源
- 7～8 コース料理・一品料理・メニューの役割
- 9 西洋料理の概要
- 10～17 フルコースの解説
- 18 西洋料理のテーブルマナー
- 19 朝食の基礎知識
- 20～23 日本料理・中国料理
- 24～26 レストラン概要、レストランサービス
- 27～28 ワゴンサービス、ルームサービス
- 29 レストラン運営の基本
- 30 F&Bコストコントローラー

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、ホテル実務技能認定試験初級・上級の料飲部門の点数で評価し、試験の自己採点で8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

ホテルテキスト料飲Ⅰ レストラン・宴会編

授業概要

科目名・授業タイトル サービス接遇 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30 回	授業時数 60 時間	担当教員（実務経験有無） 大西（有） 他
------------------------	----------------	---------------	---------------	-------------------------

実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）	対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修
---	------------------	-------------

[目的・ねらい]

ビジネスの場でのサービス接遇の具体的な考え方、行動の仕方、マナー全般を学ぶ。

[到達目標]

サービス接遇の基本的知識を学習して、サービス接遇検定 2 級 / 3 級とマナープロトコール検定に合格する以上の知識を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～ 2 サービススタッフの資質
- 3～ 4 専門知識
- 5～ 6 一般知識
- 7～ 9 対人技能
- 10～12 実務技能
- 13～15 実問題集
- 16 第1章 マナーの歴史と意味
- 17 第2章 国際人としてのプロトコール
- 18～19 第3章 社会人に必要なマナー
- 20～21 第4章 ビジネスシーンのマナー
- 22～23 第5章 食事のマナー
- 24 第7章 「冠」のしきたり
- 25 第8章 「婚」のしきたり
- 26 第9章 「葬」のしきたり
- 27 第10章 「祭」のしきたり
- 28～30 模擬問題

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、サービス接遇検定 2 級 / 3 級試験で評価し、試験の自己採点で8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

- 早稲田教育出版 サービス接遇検定受験ガイド 2 級 / 3 級
- 早稲田教育出版 サービス接遇検定実問題集 2 級 / 3 級

授業概要

科目名・授業タイトル ブライダル概論	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 大西（有） 他
-----------------------	----------------	--------------	--------------	-------------------------

実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）	対象学年 1学年前期	必修/選択 必修
---	---------------	-------------

[目的・ねらい]

ブライダルの全般的な知識を習得する。

[到達目標]

ブライダルの全般的な基礎知識を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 結婚の定義/日本と欧米の結婚式：歴史と文化
- 2 ブライダル市場/業種/関連業種
- 3 ブライダルのエリア特性とブライダル業界の1年と集客システム
- 4 見合い・婚約・結納
- 5 挙式（キリスト教/神前式/仏前式/人前式）
- 6 披露宴のスタイルと進行
- 7 海外ウエディングと新婚旅行
- 8 新規業務
- 9 成約業務
- 10 打ち合わせ業務
- 11 洋装・和装
- 12 ブライダルフラワー・卓上コーディネート
- 13 ヘアメイク・ネイル・会場コーディネート
- 14 ペーパーアイテム
- 15 手配業務

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、授業態度、授業への取り組み姿勢で評価する。

[使用教材等]

BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 監修・発行 ブライダルコーディネーターテキストスタンダード

科目名・授業タイトル ブライダルプロデュース I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 榊原（有） 大西（有） 他
実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

ブライダルプランニングを中心とした基礎知識の習得をする。

[到達目標]

ブライダルプランニングの基礎知識の習得とアシスタントウエディングプランナー検定の合格をすること。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 外部講師による講習①（ブライダル業界の現状と今後の課題）
- 2 外部講師による講習②（新規接客業務）
- 3 外部講師による講習③（打ち合わせ業務）
- 4 外部講師による講習④（当日業務/挙式）
- 5 外部講師による講習⑤（当日業務/披露宴）
- 6 新規接客業務（仮想客に対してのヒアリング①）
- 7 新規接客業務（仮想客に対してのヒアリング②）
- 8 打ち合わせ業務（仮想客に対してのプランニング①）
- 9 打ち合わせ業務（仮想客に対してのプランニング②）
- 10～14 試験対策
- 15 アシスタントウエディングプランナー検定

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、アシスタントウエディングプランナー検定の結果により評価する。

[使用教材等]

なし

授業概要

科目名・授業タイトル ブライダルプロデュースⅡ	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 45回	授業時数 90時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無）	他
実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年後期	必修/選択 必修	

[目的・ねらい]

設定条件に合わせた提案およびプランニングからプレゼンテーションコンペティションをする。

[到達目標]

設定条件に合わせた提案やプランニングを通して実践可能なプランをプレゼンテーションする。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～3 授業説明／グループ発表／会場見学
- 4～7 新郎新婦の設定決め／テーマとコンセプト決め
- 8～9 テーマ・コンセプトに合わせたアイデア出し／演出内容決め
- 10～14 ペーパーアイテム作成／演出内容の検討
- 15～19 ペーパーアイテム作成／結婚式全体の進行決め
- 20～30 ペーパーアイテム作成／パワーポイント作成
- 31～35 プレゼンテーションシナリオ準備（発表の導入について）
- 36～38 プレゼンテーションシナリオ準備（まとめ方について）
- 39 プレゼンテーションシナリオ準備（全体の調整）
- 40～41 プレゼンテーション仕上げ、練習
- 42 プレゼンテーションコンペティション前日準備と最終調整
- 43～45 プレゼンテーションコンペティション本番

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、プレゼンテーションの発表により評価する。

[使用教材等]

なし

科目名・授業タイトル ブライダル実習 I	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 50 回	授業時数 100 時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無） 片桐（有） 他
-------------------------	------------------	---------------	----------------	-------------------------------

実施学科 国際ビジネス科

ホテル・ブライダル科 (ホテル ブライダル)

対象学年

2学年前期

必修/選択

必修

[目的・ねらい]

ブライダルの知識を生かし、模擬挙式・披露宴の企画、運営を行う。

[到達目標]

ブライダル知識の更なる習得とプランニング力の養成、本番さながらの模擬挙式・披露宴を行う。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～ 3 授業説明／役割分担／会場見学
- 4～ 7 テーマ、コンセプトについて話し合い決定後詳細および役割決定
- 8～12 テーマ、コンセプトに合わせたアイデア出し（役割ごと）
- 13～17 演出内容／ペーパーアイテムデザインなどの検討（役割ごと）
- 18～22 アイテムの作成／結婚式全体の進行を検討
- 23～39 現地か学校内でのリハーサル（挙式、披露宴、各導線）／随時アイテム修正
- 40～44 現地か学校内での全体リハーサル
- 45～47 フラワー作成／現地セッティング
- 48～50 本番（結婚式当日）

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、実習の取り組み姿勢により評価をする。

[使用教材等]

なし

授業概要

科目名・授業タイトル ブライダル実習Ⅱ	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 60回	授業時数 120時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無） 片桐（有） 他
------------------------	------------------	--------------	---------------	-------------------------------

実施学科 国際ビジネス科

ホテル・ブライダル科 (ホテル ブライダル)

対象学年

2学年後期

必修/選択

必修

[目的・ねらい]

ブライダルの知識を生かし、卒業研究発表として模擬挙式・披露宴の企画、実施をする。

[到達目標]

ブライダル知識の更なる習得とプランニング力の養成、学んできたことの集大成として本番さながらの模擬挙式・披露宴を行う。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～3 テーマ・企画内容の確認／役割確認
- 4～6 役割決定／スケジュール確認後作業
- 7～12 アイテム作成（修正、新規アイデア出し）／演出内容の検討、確認
- 13～22 アイテム作成／結婚式全体の進行を確認、決定
- 23～25 アイテム作成／進行の確定、部分リハーサル
- 26～39 挙式、披露宴、動線のリハーサル（部分調整）／随時アイテム作成
- 40～51 現地か学校内でのリハーサル（全体の調整）／アイテムの修正
- 52～54 全体リハーサル
- 55～57 フラワー作成、現地セッティング
- 58～60 本番（結婚式当日）

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、実習の取り組み姿勢により評価をする。

[使用教材等]

なし

授業概要

科目名・授業タイトル ホスピタリティ	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 業担当者（有 他
-----------------------	------------------	--------------	--------------	--------------------------

実施学科 国際ビジネス科

ホテル・ブライダル科 (ホテル ブライダル)

対象学年

1学年前期

必修/選択

必修

[目的・ねらい]

ホテルやブライダルの各部署の仕事内容を理解し、ビジネスパーソンとして必要なホスピタリティ精神を身に付ける。

[到達目標]

ホテルやブライダルの各部署における、プロから学ぶホスピタリティ精神の習得。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 装花プランニング
- 2~3 メイクアップ
- 4 ウェディングプランナー業務
- 5 バンケットキャプテン業務
- 6 ドレスコーディネーター業務
- 7~8 ホテル見学（宿泊・料飲部門）
- 9 ホテル企画
- 10 ホテルサービス（宴会・レストラン）
- 11 ジュエリーコーディネーター
- 12 ヘアメイク
- 13~14 施設見学
- 15 浴衣着付け

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、授業態度、授業への取り組み姿勢で評価をする。

[使用教材等]

なし

授業概要

科目名・授業タイトル ブライダルアートⅡ	授業の形式・方法 実習	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 松井（有） 吉田（有） 他
-------------------------	----------------	--------------	--------------	-------------------------------

実施学科 国際ビジネス科

ホテル・ブライダル科 (ホテル ブライダル)

対象学年

2学年前期

必修/選択

必修

[目的・ねらい]

ブライダルネイルやブライダル装花の知識や技術を習得する。

[到達目標]

ブライダルネイルやブライダル装花の作成技術を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～3 ネイル実習：ネイルケア
- 4～9 ネイル実習：ネイルアート
- 10 フラワー実習：卓上装花
- 11 フラワー実習：メインテーブル装花
- 12 フラワー実習：ブーケ／トスブーケ
- 13 フラワー実習：ブートニア
- 14 フラワー実習：花束
- 15 フラワー実習：装花演出

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、授業態度、実習の取り組み姿勢により評価する。

[使用教材等]

なし

授業概要

科目名・授業タイトル ストランサービスマスター I (学科)	授業の形式・方法 講義	授業の回数 40回	授業時数 80時間	担当教員(実務経験有無) 左口(有) 他
実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科 (<input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル)			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

技能検定を通じて、優秀なレストランサービスパーソンの養成。

[到達目標]

レストランサービス技能検定3級筆記試験の合格。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までにテキストを読み、学習範囲内の内容を理解しておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～5 食材・飲料等の基礎知識
- 6～10 接客の基本
- 11～15 宴会とレストランサービス
- 16～20 食文化
- 20～25 施設管理
- 26～28 苦情対応と遺失物の取り扱い
- 29～31 食品衛生および公衆衛生
- 32～34 安全衛生
- 35～40 答案練習

[成績評価の方法と基準]

出席状況、授業態度、レストランサービス技能検定学科3級学科試験により評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

西洋料理 料飲接客サービス技法

授業概要

科目名・授業タイトル レストランサービス士Ⅱ（実習）	授業の形式・方法 実習	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 左口（有） 他
-------------------------------	----------------	--------------	--------------	-------------------------

実施学科 国際ビジネス科

ホテル・ブライダル科（ ホテル ブライダル）

対象学年

2学年後期

必修/選択

必修

[目的・ねらい]

技能検定を通じて、優秀なレストランサービスパーソンの養成。

[到達目標]

レストランサービス技能検定3級実技試験の合格。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

シミュレーションや反復練習を行うこと。

[授業計画と内容]

- 1 お迎いの姿勢／席への案内と着席補助
- 2 メニューの提示と本日のおすすめ料理の説明／注文の受け方と復唱・確認
- 3 水のサービス／注文に応じたセッティング
- 4 パンのサービス／スープのサービス／魚・肉料理のサービス
- 5 ゲリドンまたはワゴンでの盛り付け方／プラッターによるサービス
- 6 皿盛り料理の出し方／皿の下げ方
- 7 コーヒー・紅茶のサービス／お見送り・片付け／忘れ物チェックとリセット
- 8 ワインの抜栓とサービス
- 9～15 グループ毎に一連の流れの反復練習（お迎え～サービス～お見送り）

[成績評価の方法と基準]

出席状況、授業態度、レストランサービス技能検定実技3級実技試験により評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル

授業概要

科目名・授業タイトル インターンシップ研修 I	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 75 回	授業時数 150 時間	担当教員（実務経験有無） 丸企業（有）大西（有） 他
実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

実経験を通して、ホテルスタッフ・ブライダルスタッフとしての能力の習得。

[到達目標]

職業人としての意識を持つこと。職業基礎能力の習得。

[履修にあたっての留意点]

欠席、遅刻、早退など、報告連絡相談を企業、学校、学生の3者で密に行うこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

一日一日の仕事内容を復習し、シミュレーションを行い確実に身に付けること。

[授業計画と内容]

1～15

- ・ホテル研修事前準備

16～75

- ・インターンシップ研修
- ・適宜視察（職員）をし、学生から仕事内容や進捗の聞き取り

[成績評価の方法と基準]

学校指定の評価シートを企業へ渡し、終了後評価シートを学校へ提出。総合評価Aで「優」、総合評価Bで「良」、総合評価Cで「可」、総合評価Dで「不可」とする。

[使用教材等]

なし

授業概要

科目名・授業タイトル インターンシップ研修Ⅱ	授業の形式・方法 実習	授業の回数 45回	授業時数 90時間	担当教員（実務経験有無） ホテル企業（有）/ホテル企業（無）
---------------------------	----------------	--------------	--------------	-----------------------------------

実施学科 国際ビジネス科

ホテル・ブライダル科 (ホテル ブライダル)

対象学年

1学年後期

必修/選択

選択必修

[目的・ねらい]

実経験を通して、ホテルスタッフ・ブライダルスタッフとしての能力の習得。

[到達目標]

職業人としての意識を持つこと。職業基礎能力の習得。

[履修にあたっての留意点]

欠席、遅刻、早退など、報告連絡相談を企業、学校、学生の3者で密に行うこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

一日一日の仕事内容を復習し、シミュレーションを行い確実に身に付けること。

[授業計画と内容]

1～45

- ・インターンシップ研修
- ・適宜視察（職員）をし、学生から仕事内容や進捗の聞き取り

[成績評価の方法と基準]

学校指定の評価シートを企業へ渡し、終了後評価シートを学校へ提出。総合評価Aで「優」、総合評価Bで「良」、総合評価Cで「可」、総合評価Dで「不可」とする。

[使用教材等]

なし

授業概要

科目名・授業タイトル プレゼンテーション	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 大西（有） 他
実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年前期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

基本的なプレゼンテーション技能を学び、実際にプレゼンテーションを通して習得する。

[到達目標]

基礎的なプレゼンテーション能力の習得。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

シミュレーションや個人練習を行うこと。

[授業計画と内容]

- 1 プレゼンテーション立案
- 2～4 企画①作業
- 5 企画①プレゼンテーション
- 6～9 企画②作業
- 10 企画②プレゼンテーション
- 11～14 企画③作業
- 15 企画③プレゼンテーション

[成績評価の方法と基準]

出席状況、授業態度、プレゼンテーション実技により評価する。

[使用教材等]

なし

科目名・授業タイトル 料飲実務	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 西村（有） 他
--------------------	------------------	--------------	--------------	-------------------------

実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）	対象学年 2学年前期	必修/選択 必修
---	---------------	-------------

[目的・ねらい]

飲料全般の知識の習得と、バーテンダーとしての知識と技術の習得。

[到達目標]

飲料全般の知識を習得し、オリジナルカクテルの作成を目指す。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 バー・ラウンジの役割、種類
- 2 飲料管理と備品管理、バーテンダーの心得
- 3 開店準備から会計
- 4 泥酔客、苦情処理
- 5 酒類の定義と分類、蒸留酒
- 6 醸造酒
- 7～8 カクテル
- 9～11 ワインの歴史、ブドウ、工程、各国のワインについて
- 12～13 ソムリエの職務、料理とのマリアージュ
- 14～15 オリジナルカクテル作成

[成績評価の方法と基準]

出席状況、授業態度、オリジナルカクテル実習の出来栄えにより評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

ホテルテキスト料飲Ⅱ バー・ラウンジ編

科目名・授業タイトル カラーコーディネート	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30回	授業時数 60時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無）	他
実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修	
[目的・ねらい] 色彩への興味を持ち、「デザインの色彩」を中心に学習する。					
[到達目標] 色彩検定3級以上に合格できる能力を習得する。					
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。					
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに問題集を使い、学習範囲内の問題を解いて理解しておくこと。					
[授業計画と内容] 1 色のはたらき／色はなぜ見えるのか？ 2 眼のしくみ／照明と色の見え方 3 混色 4 色の分類と三属性 5 PCCS 6 色の心理効果 7 色の視覚効果 8 配色の基本的な考え方 9 色相を手がかりにした配色 10 トーンを手がかりにした配色 11 色相とトーンを組み合わせた配色 12 配色の基本的な技法 13 配色イメージ 14 ファッションと色彩 15 インテリアと色彩 16 インテリアのコーディネーション 17 インテリアにおける色の心理効果／慣用色名 18～20 問題集演習 21～30 過去問題演習					
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、色彩検定3級試験で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、7割以上「可」、7割未満を「不可」とする。					
[使用教材等] 色彩検定 公式テキスト3級編 新配色カード／3級本試験対策問題集					

授業概要

科目名・授業タイトル ブライダル実務Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無） 他
------------------------	----------------	--------------	--------------	-------------------------

実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科 (<input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル)	対象学年 2学年前期	必修/選択 必修
--	---------------	-------------

[目的・ねらい]

シーン別にフォーマルウェアの知識やテーブルコーディネートを学習する。

[到達目標]

フォーマルスペシャリスト準2級検定に合格できる能力やテーブルコーディネート技術を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までにテキストを読み、学習範囲内の内容を理解しておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 昼の正礼装／準礼装／略礼装
- 2 夜の正礼装／準礼装／略礼装
- 3 ブライダルの正礼装／準礼装／略礼装
- 4 正喪服／準喪服／略喪服
- 5～9 フォーマルスペシャリスト検定対策①
- 10～11 テーブル・カラー・コーディネート演習
- 12～13 フォーマルスペシャリスト検定対策②
- 14 フォーマルスペシャリスト検定
- 15 テーブル・カラー・コーディネート実習

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、フォーマルスペシャリスト準2級検定で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、7割以上「可」、7割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

フォーマルウェア・ルールブック
おいしい! たのしい! テーブル・カラーコーディネート

科目名・授業タイトル ブライダル・コーディネート	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 大西（有） 他
実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 1学年後期	必修/選択 必修

[目的・ねらい]

顧客のブライダルに対するニーズの聞き取り、既存サービス・商品等を組み合わせたブライダルの提案ができ、ブライダルコーディネートに必要な知識・技能・実践力を習得する。

[到達目標]

ブライダルコーディネート技能検定3級に合格できる能力を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までにテキストを読み、学習範囲内の内容を理解しておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 結婚とは 結婚の定義、日本と海外の結婚式の歴史と文化
- 2 ブライダルビジネス 市場と業種
- 3 ブライダルビジネス エリア特性と集客システム
- 4 ブライダルの基礎 見合い～準備
- 5 ブライダルの基礎 挙式～披露宴
- 6 ブライダルの基礎 海外ウエディングとハネムーン、1.5次会、2次会
- 7 コーディネーター業務 新規接客
- 8 コーディネーター業務 成約業務
- 9 コーディネーター業務 打ち合わせ
- 10 コーディネーター業務 衣装
- 11 コーディネーター業務 ブライダルフラワー
- 12 コーディネーター業務 会場コーディネート
- 13 コーディネーター業務 ペーパーアイテム
- 14 コーディネーター業務 料理・飲物、司会音響照明
- 15 コーディネーター業務 演出、引出物、記録・記念アイテム・当日業務

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、ブライダルコーディネート技能検定3級で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

BIA公益社団法人日本ブライダル文化振興協会 ブライダルコーディネーターテキストスタンダード

授業概要

科目名・授業タイトル 就職 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 60 回	授業時数 120 時間	担当教員（実務経験有無） 大西（無）	他
--------------------	----------------	---------------	----------------	-----------------------	---

実施学科 国際ビジネス科

ホテル・ブライダル科 (ホテル ブライダル)

対象学年

1学年後期

必修/選択

必修

[目的・ねらい]

就職するための準備。徹底した自己分析・志望動機。就職面接練習。

[到達目標]

自己分析から自己PRの完成・業界研究から志望動機書作成及び面接練習までを行う。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までにテキストを読み、学習範囲内の内容を理解しておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～ 3 就職の心構え（概論とスケジュール）
- 4～ 5 学力検査・SPI対策①
- 6～ 7 学力検査・SPI対策②
- 8～10 仕事会社選びの基礎知識
- 11～12 自己分析 解説
- 13～15 自己分析 ワーク
- 16～17 自己PR 解説
- 18～20 自己PR ワーク
- 21～22 業界研究 解説
- 23～25 業界研究 ワーク
- 26～27 志望動機 解説
- 28～30 志望動機 ワーク
- 31～32 グループディスカッション解説
- 33～40 グループディスカッション対策（自由討論、課題解決、ディベート）
- 41～42 集団面接解説
- 43～50 集団面接対策（メンバー変えながら）
- 51～52 個人面接解説
- 53～60 個人面接対策（メンバー変えながら）

[成績評価の方法と基準]

出席状況、課題提出状況、授業態度、授業への取り組み姿勢で評価する。

[使用教材等]

大原出版 就職ガイドブック

授業概要

科目名・授業タイトル コンピューター技能 I	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30 回	授業時数 60 時間	担当教員（実務経験有無） 大西（無） 他
---------------------------	----------------	---------------	---------------	-------------------------

実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科 (<input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル)	対象学年 1学年前期	必修/選択 必修
--	---------------	-------------

[目的・ねらい]

PCスキル（Word）の習得。ビジネス文書の作成。

[到達目標]

Wordの基本的知識を学習して、Word検定3級に合格する以上の知識を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～ 2 Word入門
- 3～ 4 文書の作成
- 5～ 6 文字の装飾
- 7～ 8 表の編集、画像・テキストボックスの挿入
- 9～10 画像の編集、ワードアートの挿入編集
- 11～13 図形描画、スマートアートの挿入編集
- 14～16 グラフの挿入とデータの編集
- 17 はがき作成
- 18 差し込み印刷の仕方
- 19～20 Wordによるプレゼンテーション
- 21～23 練習問題
- 24～29 模擬問題
- 30 Word検定

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、Word検定3級試験で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、7割以上「可」、7割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

- 30時間でマスターWord2019
- Word文書処理技能認定試験3級問題集

授業概要

科目名・授業タイトル コンピューター技能Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 30回	授業時数 60時間	担当教員（実務経験有無） 三井（無） 他
実施学科 <input checked="" type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）			対象学年 2学年前期	必修/選択 必修
[目的・ねらい] PCスキル（PowerPoint&Excel）の習得。ビジネス文書の作成。				
[到達目標] PowerPoint&Excelの基本的知識を学習して、Excel検定3級に合格する以上の知識を習得する。				
[履修にあたっての留意点] 不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。				
[授業時間外に必要な学修内容] 次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。				
[授業計画と内容] 1～2 PP基本操作 3～4 自己紹介スライドの作成 5 Excel入門 6～7 ワークシートの編集 8～9 相対参照、絶対参照、関数① 10～11 関数② 12～13 関数③ 14～15 グラフの挿入、編集① 16～17 グラフの挿入、編集② 18～20 データベース① 21～23 データベース② 24 Excel応用 25～29 模擬問題 30 Excel検定				
[成績評価の方法と基準] 出席状況、演習課題の提出状況、Excel検定3級試験で評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、7割以上「可」、7割未満を「不可」とする。				
[使用教材等] 30時間でマスターExcel2019 Excel表計算処理技能認定試験3級問題集				

授業概要

科目名・授業タイトル サービス接遇Ⅱ	授業の形式・方法 講義	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 三井（有） 他
-----------------------	----------------	--------------	--------------	-------------------------

実施学科 国際ビジネス科

ホテル・ブライダル科 (ホテル ブライダル)

対象学年

2学年1学期

必修/選択

必修

[目的・ねらい]

ビジネスの場でのプレゼンテーション能力の強化とサービス接遇の具体的な考え方、行動の仕方、口の利き方の基礎の復習と応用を学ぶ。

[到達目標]

企画プレゼンテーション実施とサービス接遇の基本的知識を学習して、サービス接遇検定準1級に合格する以上の知識を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～10 企画プレゼンテーション
- 11～12 実務技能
- 13～15 ロールプレイング

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、企画プレゼンテーション参加状況、サービス接遇検定準1級試験で評価し、試験の自己採点で8割以上「優」、7割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

早稲田教育出版 サービス接遇検定実問題集 1-2級

授業概要

科目名・授業タイトル ビジネス実習 I	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 60 回	授業時数 120 時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無） 大西（無） 他
------------------------	------------------	---------------	----------------	-------------------------------

実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）	対象学年 1学年前期・後期	必修/選択 必修
---	------------------	-------------

[目的・ねらい]

オリエンテーションおよび職場の基礎能力の習得と学校行事への参加をする。

[到達目標]

オリエンテーションおよび職場の基礎能力の習得と学校行事への参加によりビジネスの基礎を身に付ける。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～10 オリエンテーション／就職講話
11～40 【職場の基礎能力（職場検定）】
IT活用力検定／協調行動力検定／自己管理力検定／海外行動力検定など
41～60 【学校行事】
合同レクリエーション／国内旅行企画実習／業界見学会／クラスレクリエーション／メイクセン
ス／
模擬ブライダルプレゼンテーション／模擬ブライダル参加など

[成績評価の方法と基準]

出席状況、課題提出状況、授業態度、授業への取り組み姿勢、職場検定の結果で評価する。

[使用教材等]

なし

科目名・授業タイトル ブライダル実務 I	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 15 回	授業時数 30 時間	担当教員（実務経験有無） 大西（無） 他
-------------------------	------------------	---------------	---------------	-------------------------

実施学科 国際ビジネス科

ホテル・ブライダル科 (ホテル ブライダル)

対象学年

1 学年後期

必修/選択

必修

[目的・ねらい]

テーマウェディングの提案（ペーパーアイテムの作成、演出、タイムスケジュール、テーブルコーディネート、衣装の提案）からプレゼンテーションまでを習得する。

[到達目標]

統一感やテーマに沿った企画であることを重視する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1 テーマウェディングの説明
- 2～4 グループワーク（新郎新婦の設定、テーマ、コンセプト決定）
- 5～6 グループワーク（結婚式招待状作成）
- 7～8 グループワーク（席次表、席札作成）
- 9～10 グループワーク（プロフィールブックなど、その他ブライダルアイテム準備）
- 11～12 グループワーク（演出内容決定）
- 13 グループワーク（発表準備）
- 14～15 発表（プレゼンテーション）

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、実習の取り組み姿勢、プレゼンテーション、ペーパーアイテムの完成度により評価し、9割以上「優」、8割以上「良」、6割以上「可」、6割未満を「不可」とする。

[使用教材等]

なし

授業概要

科目名・授業タイトル 海外留学	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 45回	授業時数 90時間	担当教員（実務経験有無） 山本（無） 他
--------------------	------------------	--------------	--------------	----------------------------

実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）	対象学年 1学年後期	必修/選択 選択必修
---	---------------	---------------

[目的・ねらい]

海外留学を通して国際感覚を養う。

[到達目標]

海外留学から国際感覚の育成と語学力のアップを図る。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～2 海外留学準備
- 3～44 海外留学
- 45 海外留学報告

[成績評価の方法と基準]

出席状況、留学事前準備および海外留学の取り組み姿勢により評価とする。

[使用教材等]

なし

授業概要

科目名・授業タイトル ブライダルアートⅠ	授業の形式・方法 講義実習	授業の回数 15回	授業時数 30時間	担当教員（実務経験有無） 松井（有） 北村（有） 他
-------------------------	------------------	--------------	--------------	-------------------------------

実施学科 <input type="checkbox"/> 国際ビジネス科 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・ブライダル科（ <input checked="" type="checkbox"/> ホテル <input checked="" type="checkbox"/> ブライダル）	対象学年 1年後期	必修/選択 必修
---	--------------	-------------

[目的・ねらい]

ブライダルメイクやブライダルヘアメイクやブライダルジュエリーなどの知識や技術を習得する。

[到達目標]

ブライダルメイクやブライダルヘアメイクやブライダルジュエリーの知識や技術を習得する。

[履修にあたっての留意点]

不用意に欠席しないこと。欠席時は次回の授業までにクラス内で情報交換してフォローしておくこと。

[授業時間外に必要な学修内容]

次回の授業までに内容を確認しておき、授業時間内に所定の作業が終了していない場合には、次回の授業までに終了させておくこと。

[授業計画と内容]

- 1～3 ヘアメイク実習：ブライダルヘアメイク
- 4～6 メイク実習：パーソナルカラー
- 7～9 メイク実習：メイク応用
- 10～12 メイク実習：ブライダルメイク
- 13～14 ジュエリー実習
- 15 おもてなし実習：接客対応

[成績評価の方法と基準]

出席状況、演習課題の提出状況、授業態度、実習の取り組み姿勢により評価する。

[使用教材等]

なし